

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	三重介護福祉専門学校
設置者名	学校法人大川学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
社会福祉専門課程	介護福祉士科	夜・通信	300 単位時間	160 単位時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

職員室に保管、閲覧希望者に開示する。
--------------------

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	三重介護福祉専門学校
設置者名	学校法人大川学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

事務所に保管、閲覧希望者に開示する。

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	住職	2021/5/27 ～ 2025/5/26	学校運営体制 の監督・助言
非常勤	元教育委員会 元小学校校長	2021/5/27 ～ 2025/5/26	学校運営体制 の監督・助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	三重介護福祉専門学校
設置者名	学校法人大川学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>担当教員が、次年度実施する授業について、授業の目的・到達目標、授業概要年間の授業内容を定めた、シラバス(授業計画)を2月までに作成する。3月に、学内会議にて次年度における全ての科目のシラバスを確認している。4月以降シラバスの閲覧希望者に対して公表している。</p>	
授業計画書の公表方法	職員室に保管し、閲覧希望者に開示する
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>単位取得の認定は、出席状況、考査による成績、平素の学習状況、レポートの提出状況、向上意欲等総合的に考慮して行う。欠席日数が該当科目の所定の時間数の3分の1を超えたものは、その教科科目の履修を認めない。</p> <p>成績評価の結果は、優、良、可、不可をもって表し、不可を不合格とする。成績評価は100点を最高点として行い、得点との関係は次の通りとする。</p>	
100点～80点	優
79点～70点	良
69点～60点	可
60点未満	不可

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>履修している科目について、評価を100点満点で点数化を行い、全科目の平均点を明らかにする。その結果から各学年で下記の指標の数値における成績分布を把握し、下位1/4に該当する人数と下位1/4に該当する指標の数値を示す。</p> <p>成績分布を示す指標の数値</p> <p>60点～69点 70点～79点 80点～89点 90点～100点</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>職員室に保管し、閲覧希望者に開示している。</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業認定については、卒業判定会議にて確認している。確認の内容は、</p> <p>①全ての履修科目において評価が60点以上である事。</p> <p>②全ての履修科目において1/3以上欠席していない事を確認し、卒業の要件を満たしているか確認する。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>職員室に保管し、閲覧希望者に開示する。</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	三重介護福祉専門学校
設置者名	学校法人大川学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	事務所に保管、閲覧希望者に開示する。
収支計算書又は損益計算書	事務所に保管、閲覧希望者に開示する。
財産目録	事務所に保管、閲覧希望者に開示する。
事業報告書	事務所に保管、閲覧希望者に開示する。
監事による監査報告（書）	事務所に保管、閲覧希望者に開示する。

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
社会福祉		社会福祉専門課程	介護福祉士科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1850 単位時間/単位	1430 単位時間 /単位	20 単位時間 /単位	450 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	300 単位時間 /単位
2,200 単位時間/単位							
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		35人	0人	6人	16人	22人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 担当教員が、次年度実施する授業について、授業の目的・到達目標、授業概要年間の授業業内容を定めた、シラバス（授業計画）を2月までに作成する。3月に、学内会議にて次年度における全ての科目のシラバスを確認している。4月以降シラバスの閲覧希望者に対して公表している。	
成績評価の基準・方法	
（概要） 単位取得の認定は、出席状況、考査による成績、平素の学習状況、レポートの提出状況、向上意欲等総合的に考慮して行う。欠席日数が該当科目の所定の時間数の3分の1を超えたものは、その教科科目の履修を認めない。 成績評価の結果は、優、良、可、不可をもって表し、不可を不合格とする。成績評価は100点を最高点として行い、得点との関係は次の通りとする。	
100点～80点	優
79点～70点	良
69点～60点	可
60点未満	不可

卒業・進級の認定基準 (概要) 卒業認定については、卒業判定会議にて確認している。確認の内容は、 ①全ての履修科目において評価が60点以上である事。 ②全ての履修科目において1/3以上欠席していない事を確認し、卒業の要件を満たしているか確認する。
学修支援等 (概要) 学生の能力に応じて必要があれば、無料の補講を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
20人 (100%)	0人 (0%)	20人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 特別養護老人ホーム 介護老人保健施設 障害者支援施設			
(就職指導内容) 実習施設とのマッチング 個別面談 校内就職ガイダンスの実施			
(主な学修成果(資格・検定等)) 介護福祉士国家試験受験資格 レクリエーション・インストラクター			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
令和3年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
36人	1人	2.7%
(中途退学の主な理由) 学業不振		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による個別面談		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
介護福祉士科	200,000 円	840,000 円	150,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
独自の奨学金制度あり				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 自己点検・評価の実施結果 職員室に保管し、閲覧希望者に開示する。		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 本校は、教育活動全般において学校関係者評価を行う事で、教育の質維持・向上をめざしています。主な評価項目としては、教育理念・目標、教育活動、学生支援、法令順守、社会貢献・地域貢献などが挙げられる。 本校では、学校関係者評価の結果を考慮し、年度末(2月～3月)に学校長を中心とした職員会議が行われ必要に応じて次年度以降の学校運営方針に反映させ、より効果的な指導が実施できるようにしている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
地域ケア株式会社 代表取締役	2020年8月24日～ 2023年3月31日	実習施設 代表
株式会社レモンの里で暮らす会 代表取締役	2020年8月24日～ 2023年3月31日	卒業生 代表
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校運営等についての評価 職員室に保管し、閲覧希望者に開示する。		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<http://www.ohkawa-gakuen.ac.jp/kaigo>

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード	H124320185067
学校名	三重介護福祉専門学校
設置者名	学校法人 大川学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		0人	0人	0人
内訳	第Ⅰ区分	0人	0人	
	第Ⅱ区分	0人	0人	
	第Ⅲ区分	0人	0人	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				0人
(備考)				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	0人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	0人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	0人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

### 3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

### 4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下)	0人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	0人	0人	0人

出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。